



平成 27 年 10 月 28 日

各 位

会社名：アコム株式会社
 代表者名：代表取締役社長兼会長 木下 盛好
 （コード番号：8572 東証第一部）
 問合せ先：財務第二部 広報・IR室長 中澤 知広
 電話番号：03-5533-0861

平成 28 年 3 月期 第 2 四半期（累計）業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成 27 年 5 月 8 日に公表しました平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

(1) 連結

(単位：百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	113,200	27,900	28,200	25,200	16.09
今回修正予想 (B)	118,400	36,900	37,100	33,800	21.58
増減額 (B - A)	5,200	9,000	8,900	8,600	
増減率 (%)	4.6	32.3	31.6	34.1	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	106,738	30,219	30,506	28,090	17.93

(2) 個別

(単位：百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	84,700	21,600	22,700	22,600	14.43
今回修正予想 (B)	87,200	29,000	30,400	30,300	19.34
増減額 (B - A)	2,500	7,400	7,700	7,700	
増減率 (%)	3.0	34.3	33.9	34.1	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	80,220	24,158	26,835	27,718	17.69

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想の修正について

前回の業績予想に対して、営業収益は、海外金融事業における円安の為替影響に加え、営業貸付金利息、信用保証収益が増加したことなどから 1,184 億円（前回予想比 52 億円増）となる見込みです。営業費用は、為替影響を受けたものの、金融費用、貸倒関連費用、オペレーションコストが減少したことなどから 815 億円（同 38 億円減）となる見込みです。

これらの結果、営業利益は 369 億円（同 90 億円増）、経常利益は 371 億円（同 89 億円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は 338 億円（同 86 億円増）となる見込みです。

(2) 個別業績予想の修正について

前回の業績予想に対して、営業収益は、営業貸付金利息、信用保証収益が増加したことなどから、872 億円（前回予想比 25 億円増）となる見込みです。営業費用は、金融費用、貸倒関連費用、オペレーションコストが減少したことなどから 582 億円（同 49 億円減）となる見込みです。

これらの結果、営業利益は 290 億円（同 74 億円増）、経常利益は 304 億円（同 77 億円増）、四半期純利益は 303 億円（同 77 億円増）となる見込みです。

3. 通期業績予想数値の修正

通期連結業績予想に対する当第 2 四半期累計期間連結業績予想の進捗率は、営業利益 64.1%、経常利益は 64.2%、親会社株主に帰属する四半期純利益は 66.3%と順調に推移しているものの、利息返還損失引当金の繰入リスクが完全に払拭できていないことから、連結・個別ともに通期業績予想数値の修正は行っておりません。

※業績予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上